



広報 みまた

発行・編集 北諸県郡三股町総務課 ☎52-1111 発行 3月20日 No. 255

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ



ぼくたち、名コック

三股西小では3月19日、家庭科の授業で子供たちがドーナツやケーキ作りに挑戦、名コックぶりを發揮していました。

平成3年
/ 4月号

○町営住宅の設置及び管理
に関する条例の一部改正

被保険者が死亡した時に支給される葬祭費の額が、「二万円」から「四万円」に引き上げられました。

法令の改正に伴い、町営住宅の入居者の収入基準が、第一種住宅については、「二六二〇円」に、第二種住宅については、「一〇〇〇〇円」に引き上げられました。

奥課と畜産課に分離されました。

○寡婦医療費助成に関する条例の一部改正

寡婦医療費の助成対象者として、新たに社会保険各法の規定による被保険者が加えられました。また、助成の範囲を外来にまで拡大し、入院の場合は月額四千円を控除した額を、外来の場合は月額二千円を控除した額を助成するようになりました。

○国民健康保険条例の一部改正

被保険者が死亡した時に支給される葬祭費の額が、「二万円」から「四万円」に引き上げられました。

○平成三年度国民健康保険特別会計事業勘定予算

平成三年度の国保特別会計予算の額が、歳入歳出それぞれ五十二億二千万円と定められました。(詳細については四、五ページに掲載)

事業名	事業費(千円)	事業内容
三股小大規模改造成事業	244,753	内部改造(トイレ含む)
三股西小校舎増築事業	67,751	4教室 A=400m ²
三股中校舎増築事業	44,510	3教室 A=270m ²
テニスコート建設事業	71,000	用地及び造成工
公民館用地購入事業	53,050	2地区、7地区用地
勝岡蓼池線道路改良事業	77,000	改良、舗装 L=220m
都三線交通安全施設整備事業	60,000	自歩道ほか L=1,680m
一町田公園整備事業	67,428	造成工、排水工、芝付工
上米公園整備事業	55,000	法留工、園路工、休養施設工
山王原早水線雨水対策事業	52,192	ボックスカルバート L=262m



新年度予算や老人介護手当条例など20議案が可決成立

3月議会定例会

会期 3月8日～3月22日

施政方針を述べる福永町長

点施策ごとに、新年度に取り組む事業の概要を説明しました。

また、「総合計画に基づく重要な政策課題に対して、町民と行政が共通の認識に立ち、一体となって取り組むことが必要。このため、あら

かに、人口の増加とともに増え続け、かつ多様化しており、健全な行政を運営するためには町民各位のご理解、ご協力が必要」と町政に対する支援を求めました。一方、町民の行政需要是人口の増加とともに増え続けて、平成三年度の予算や事業について触れ、「①住みよい生活環境の整備 ②生きがいある町民福祉の増進 ③農畜産業の振興 ④中小商工業の育成と観光の振興 ⑤教育文化の向上とスポーツ振興」の重

点施策ごとに、新年度に取り組む事業の概要を説明しました。

また、「定例会には、平成三年度の一般会計予算案や特別会計予算案のか、条例案、土地改良事業関連の議案など二十議案が提案され、各常任委員会で慎重な審議が行われた。

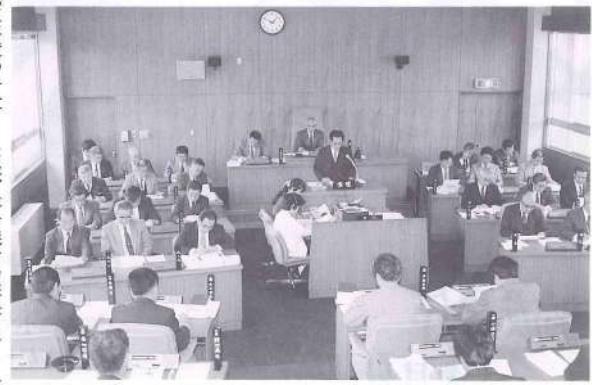
定例会には、平成三年度の一般会計予算案や特別会計予算案のか、条例案、土地改良事業関連の議案など二十議案が提案され、各常任委員会で慎重な審議が行われた。

た後、本会議での採決に付され、すべて原案どおり可決されました。

なお、可決成立した主な議案は次のとおりです。

○課設置条例の一部改正
牛肉の輸入自由化に伴い、足腰

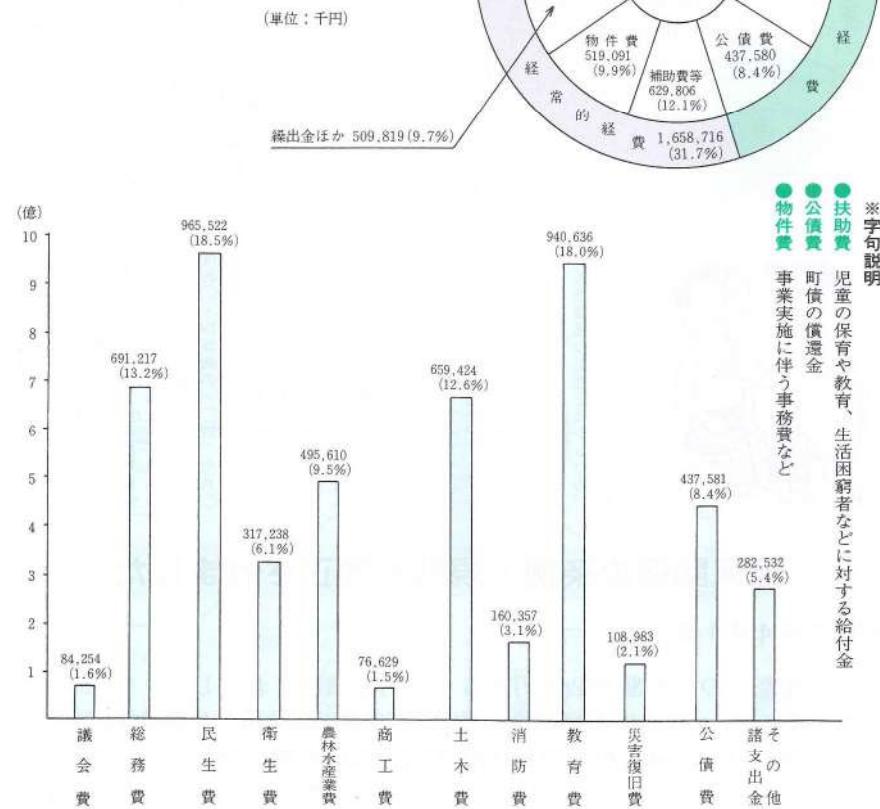
の強い畜産振興を図るために、新たに畜産課が新設されました。これにより、従来の農畜産課は農林振



議会本会議の もよう

平成3年度一般会計予算（歳出の部）

歳出予算額の目的別予算額は、棒グラフが示すように民生費、教育費、総務費、土木費、農林水産業費の順となっており、経費別内訳においては、円グラフが示すように、義務的経費2,190,433千円（42.0%）、経常的経費1,658,716千円（31.7%）、投資的経費1,370,851千円（26.3%）となっています。



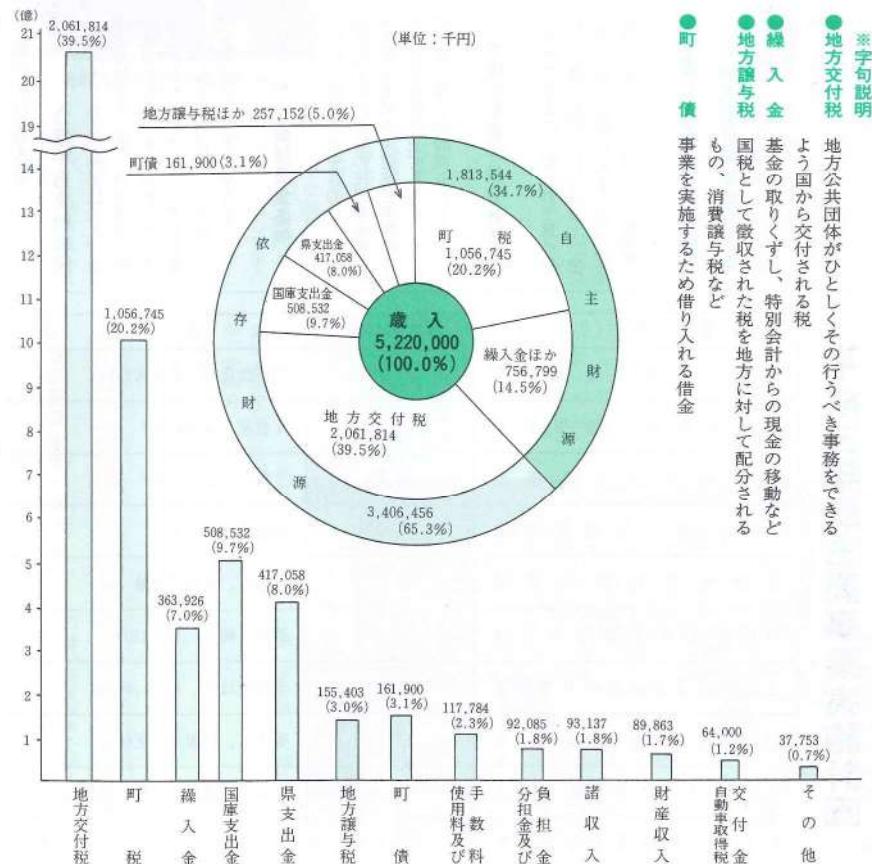
新年度予算は52億2,000万円

平成3年度一般会計予算（歳入の部）

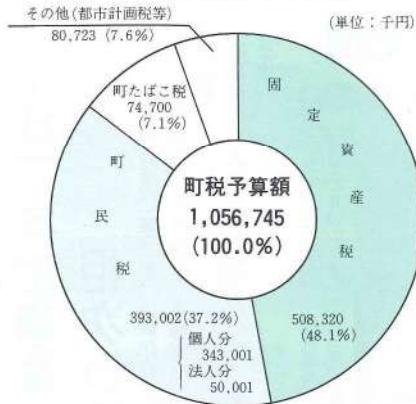
平成3年度三股町一般会計当初予算額は52億2,000万円で、昨年度当初予算額49億5,500万円に比べ、額にして2億6,500万円、率にして5.3%増となっています。

これは、三股小大規模改造事業、テニスコート建設事業、及び各種積立金などが予算化された事によるものです。

歳入予算額の主なものは、下記グラフが示すように地方交付税、町税、繰入金の順となっており、財源別区分においては、自主財源34.7%、依存財源65.3%となっています。



町税の状況

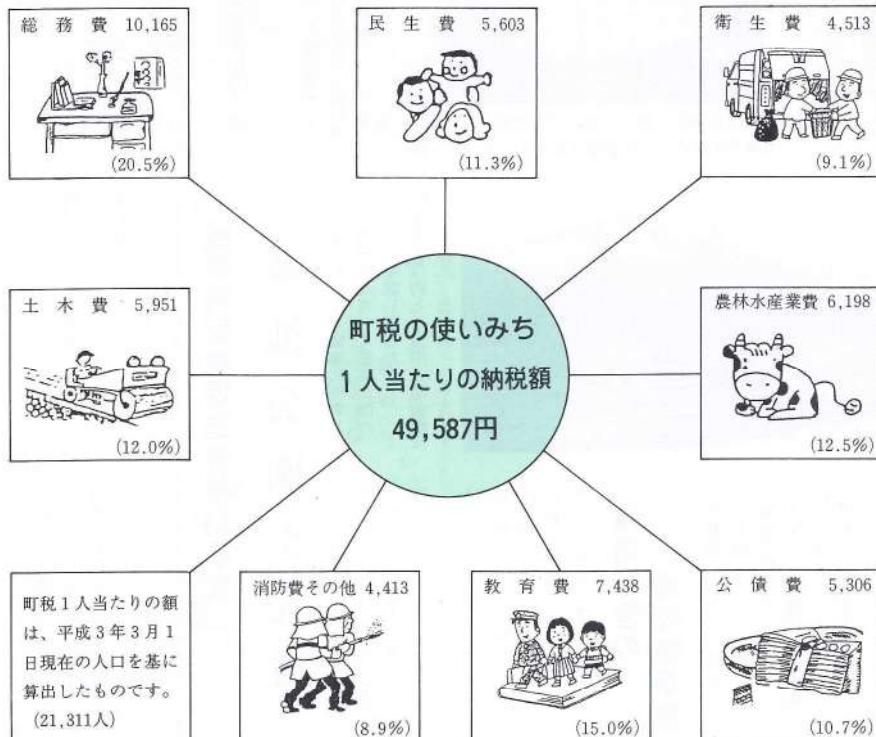


税金の使いみち

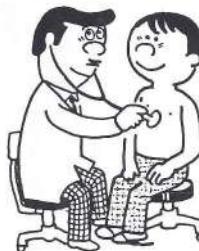
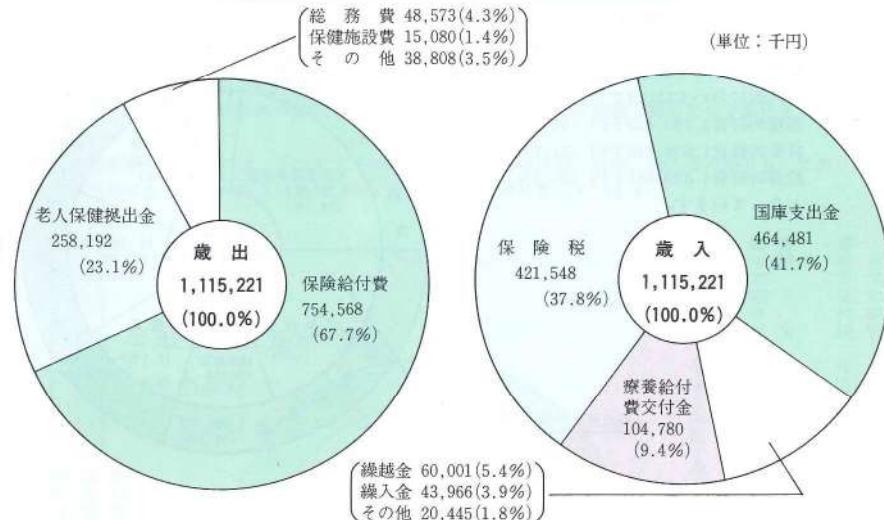
皆さんはから納めていたたらく税金はどのように使われるか……町民税や固定資産税などの町税について、その用途を分類してみました。

民生費や土木費、教育費などは、国や県の補助金が多いため、予算額に比べ町税の充当される額は少なくなっています。また逆に、公債費の大部分は町税が充当されています。これは、学校や道路などの公共施設整備に借り入れた資金の返済で、実際に建設事業に使われた町税といえます。

このように税金は、皆さんの生活をより豊かに暮らしやすくするために使われています。税の仕組みや使いみちを正しく理解し、納税の大切さを考えてみましょう。



平成3年度国民健康保険特別会計予算



平成三年度の国民健康保険特別会計の当初予算是一、一、一、五、二千円で対前年度比六・六%減となっています。

歳入は、国庫支出金が対前年度比九・六%減の四六四、八四千円、疗養給付費交付金が対前年度比〇・四%減の一〇四、七八千円を見込み計上しています。

保険税は、医療費の増嵩に伴い一人当たり保険税の対前年度比三・九%の増、予算額は対前年度比マイナス〇・五%の四二、五四八千円、さらに保険税の軽減をかるために、前年度からの繰越金六〇、〇〇一千円、及び繰入金四三、九六六千円を計上しています。

歳出では、保険給付費、及び老人保健拠出金が対前年度比八・三%減の一、〇一二、七六〇千円を見込み計上し、保健施設費は健 康保持増進の充実をはかるため、一五、〇八〇千円を計上していくま す。

国保関係の条例・規則が改正されました

平成3年4月1日より、

1. 葬祭費の支給額が2万円から4万円に増額されました。
 2. はり・きゅう施術料補助金の支給額600円が800円に増額されました。
※詳しいことは、役場環境保健課国保係にお問い合わせください。

※詳しいことは、役場環境保健課国保係にお問い合わせください。

52-1111 内線 132番



給食センターの内部



三股小の大規模改造事業

平成二年事業として取り組んだ三股小学校大規模改修は、事業費約七千七百万円で屋根、窓わくの改修、外壁の防水塗装が完成しました。今年度は工事費約二億一千万円で、内部の改修を取り組む計画です。



木造平屋建ての町営住宅（第一種住宅）二戸が、宮村第一団地内に完成しました。事業費は約二千万円。一戸当たりの床面積は六十・四三平方メートルとなっております。



給食センターが完成

総事業費は約四億七千万円

五本松団地西側に建設を進めていた学校給食センターが、このほど完成しました。一、〇二二平方メートル、約二千二百万円の自動食器洗浄機をはじめ、全てに最新鋭の厨房機器を完備。総事業費は用地代、今年度に実施する外構工事費を含め約四億七千万円。

完成した給食センターは大したため、移転新築事業に取り組んでいたものです。

鉄骨平屋（一部二階）建て、

宮村公営住宅 二戸が完成

木造平屋建ての町営住宅（第一種住宅）二戸が、宮村第一団地内に完成しました。

事業費は約二千万円。一戸当たりの床面積は六十・四三平方メートルとなっております。

殿岡生活改善センターが完成

みそ作りなどにご利用ください



去る3月15・16日の両日、婦人グループの代表者が、みそ・焼肉のたれ・ふくれ菓子を試作し、立派なできばえに喜んでいました。

町では総合計画に基づき、「豊かで住みよい活力ある町づくり」の実現をめざして、各種事業に積極的に取り組んでいます。昨年度の事業が完成しましたので、その主なものを紹介します。

平成一年度事業が相次いで完成

産業再配置促進費補助事業



産業再配置促進費補助事業として工事を進めていた蓼池公園が、このほど完成しました。

事業費は約七千万円。同公園は敷地面積八、五三六・三平方メー

トル、多目的広場や児童コーナーなどが設けられており、地域住民の憩いや健康増進の場として広く利用されることでしょう。

なお、産業再配置促進費補助金は、蓼池で操業している聖天練習場と首藤製糸株の新設工場の床面積を基準として、町に二千八百五十万円が交付されたものです。

この生活改善センターは農村地域住民促進対策事業で建設したもので、総工費は約四千万円。建物は木造平屋建て、二八三・四六平方メートル、調理加工室や大会議室メートル、調理加工室や大会議

蓼池公園が完成

役場庁舎の 増改築事業

町制施行四十周年記念事業として取り組んだ、役場庁舎の増改築工事が完成しました。完成した庁舎は一部四階建て、総面積は四、〇九一・七四平方メートル。総事業費は約三億五千萬円。（詳細は二月号で紹介済み）

室、和室などが配置されています。町では、婦人の方々に広く利用されることを期待しています。利用希望者は役場農林振興課へ申し込んでください。

